

子宮頸部円錐切除術を受けられる患者さんへ

経過	入院日	術前日	術当日（前）
目標	手術の必要性を理解し、身体精神的に準備ができる		
日付	月 日（ ）	月 日（ ）	月 日（ ）
他科受診		 麻酔科医の診察があります。	
検査	 検査 必要時、追加の検査をする場合があります		
治療・処置		 ストッキングのサイズ合わせをします。	 手術
内服・点滴	 薬剤師がお手持ちの薬を確認します。入院時、忘れずにお持ちください。	 お手持ちの薬をお預かりさせていただきます。	 点滴をします。
排泄			
食事	 制限なし	 （ ）時から絶食水、茶、スポーツ飲料は飲むことができます。	 （ ）時から飲水できません。
安静度	 制限なし		 看護師が手術室までご案内します。
清潔		 入浴またはシャワー浴をします。爪を切り、マニキュアを落としましょう。	
指導・説明	 手術が決まったら禁煙して下さい。	 手術室看護師が面談に来ます。手術同意書の確認をします。	 看護師より指示がありましたら、病衣に着替え、ストッキングをはきます。眼鏡、指輪、入れ歯、ヘアピン、貴金属、コンタクトレンズは外しましょう。
メモ	手術後に使用するナプキンをご用意下さい。 手術入室の時間は（ ）：（ ）の予定。時間は前後する場合があります。 ご家族の方は30分前にお越しください。 手術所要時間は（ ）時間ですが、手術室で麻酔を醒ましてから帰室します。 ご家族の方は病室か食堂でお待ちください。病棟を離れる際は、看護師にお知らせ下さい。患者さんの貴重品の管理をお願いします。		

※患者さんの状態に応じて予定が変更となる場合があります。

	術当日（後）	術後1日目	術後2日目
目標	痛みのコントロールが図れ、歩くことができる		
日付	月 日（ ）	月 日（ ）	月 日（ ）
他科受診			
検査		 血液検査	
治療・処置	 心電図と自動血圧計をつけます。	 診察します。	 背中に入っている痛み止めの管を抜きます。
内服・点滴	 抗生剤の点滴をします。 夕から飲み薬が再開になります。	 抗生剤の点滴をします。	 抗生剤の点滴をします。
排泄	 手術室で尿の管を入れます。	歩けるようになったら尿の管を抜きます。	
食事	 麻酔覚醒後より飲水できます。夕から通常の食事が食べられます。		
安静度	 術後麻酔から目が覚めてから、歩行が可能になります。初回の歩行は看護師が付き添います。	 術後合併症予防のために歩行を頑張りましょう。	
清潔	シャワー浴ができるようになるまで、看護師がタオル清拭します。		回診後からシャワー浴ができます。
指導・説明	 手術について医師から家族へ説明があります。痛みを我慢せず、看護師にお知らせください。	 歩けるようになったらストッキングを脱ぎます。	
メモ			

術後3日目以降	
目標	退院後の生活のイメージができて退院を迎えることができる
日付	月 日 () 月 日 () 月 日 ()
他科受診	
検査	
治療・処置	 必要に応じて診察があります
内服・点滴	
排泄	 制限なし
食事	 普通食
安静度	 制限なし
清潔	 医師の許可により、シャワー浴ができます。
指導・説明	 退院診察（退院後の生活について医師から説明があります）  入院時にもらったパンフレットをお持ちください。 退院日が決まりましたら、次回受診などの説明をします。
メモ	退院後の生活について不安なことがありましたら、遠慮なくご相談ください。